

小中学校の「非構造部材」の取り組みは

★公明党津山市議員 岡安謙典



質問 ↓小中学校の建物以外の「非構造部材」の耐震点検・耐震対策の実施状況と今後の取り組みは。

答弁 ↓建物の構造体以外の天井、照明器具、窓ガラス、外装、内装、設備機

器、家具等の「非構造部材」7項目についての点検実施率は100%、また、耐震対策の実施率は47・2%であり、県平均の11・8%および全国平均の32%より上回っている。今年度、津山西中学校と鶴山中学校について耐震補強工事に合わせて実施している。25年度及び26年度においては、鶴山小学校、向陽小学校、院庄小学校、佐良山小学校、広戸小学校、弥生小学校を予定している。26年度末には対策実施率は約70%になる。残りの学校は、できるだけ早い時期に実施していく。

「どうする津山」

★津山誠心会議 安東伸昭



質問 ↓情報発信の道具として、フェイスブックの導入について見解は。

答弁 ↓フェイスブックという新たな情報伝達のツールを通して、市民の皆さんの市政への関心、そして、市外の

質問 ↓24年度の学力調査結果について見解は。

方々の津山市への関心が高まることを期待し、できるだけ早い時期の運用開始を目指して準備をすすめたいと考えている。

答弁 ↓学力学習状況調査の結果については、全ての教科で県平均を下回っていることは事実であり、学力の現状

については厳しく受けとめている。公開については、文部科学省より取り扱いの配慮事項が定められており、慎重に取り扱うべきものと考えている。

津山署と協力して暴力団を排除する

★市民と歩む会 河本英敏



質問 ↓市長就任前に持っていた津山の印象は。また、市長就任後の政財界各方面との交流の中、津山をどのように感じ、またこれから伸ばしたり変えたいことは何か。

答弁 ↓津山は豊かな自然と、城下町として歴史に育まれた文化的で災害の少ない住みやすいまちと思っていた。このようなまちを確立し、より一層安全安心で住みよいまちにするために、津山警察署との間で暴力団排除に係る合意書を交わし、協力体制の強化を図った。今後も、市長就任以来取り組んできた市民との対話を心がけ、子育て支援や雇用の確保など、市民の目線に立って施策を進めたい。

職員の人材育成と倫理

★市民と歩む会 村田隆男



質問 ↓職員退職後、試験もなく嘱託で再雇用。若年の雇用が必要では。

答弁 ↓職員として長年の知識、経験を活かせる再雇用を行っている。
質問 ↓挨拶ができない職員が多数。スリッ

パで仕事、お茶を飲みながらの仕事。「見苦しい」との市民の声がある。

答弁 ↓かねてから注意。いまだに十分でなく誠に遺憾であり、指摘を真摯に受け止め、市民への対応に努める。

質問 ↓小規模災害で国の補助対象で一カ所工事の採択距離を2倍に広げる緩和の方向は。農災の対象外は。

答弁 ↓土地改良の研究会で研究し県に要望を働きかける。修繕工事で対応。

質問 ↓災害と管理、河川の浚渫(土砂撤去)は早急に。床下浸水箇所対策は。

答弁 ↓県に早期撤去をお願いする。現地